

明日は青空

中平ひとし事務所会報

岩手県議会議員

# 中平ひとしの活動報告

## 県政報告版 予算特集

発行  
中平ひとし事務所  
発行  
中平ひとし  
久慈市本町1-7

おかげさまで一年  
中平均



春たけなわの今日このごろ、皆様にはいよいよ清祥のこととお慶び申し上げます。平素より一方ならぬご厚情をたまわり、心より感謝し、御礼申し上げます。ふり返ってこの一年、まさに皆様に支えられての時間でありました。この間には、県政が抱える諸課題について、私なりに精一杯取り組んで参りました。それは自らに課している湾港問題をはじめ、生活環境、教育、情報技術（IT機器）への対応や新幹線八戸延伸に伴うアクセスの課題等々でありました。その度ごとに知事はじめ当局の真摯な対応に接するとき、地域の皆様のエネルギーの重さを実感して参りました。

この度十六年度予算審議にあたり、知事がいう「構造改革元年」という事情もあつてか、膨大な資料の提示がありました。その資料に基づきどうして予算規模の縮小が避けられないのか、その状況について、予算特集として「県政報告版」をお届けします。小泉内閣が掲げる「構造改革」は三位一体どころか「三位まばら」基幹財源の先ゆき不透明な財政構造を余儀なくされています。「財政基盤の構築と、質の高い行政サービスを提供できる行政経営体です。」議会が予算に付した意見の主旨です。今後一層、国が目指す政治の行方が本当に私達の暮らす地域に光をあてていくのか注視し、行動していかなければなりません。そのためにも、県議会議員として雇用対策、年金医療の問題、地場産業を軸とした産業の活性化など、諸問題に地道に取り組みで参ります。

おわりに、先の役員会において、民主党久慈支部結成の承認を頂き、不肖わたくしが支部長の重責をになうことになりました。またこの夏に予定される、参院選に出馬予定の、党公認・主浜りよう県連参与の支援と、後援会結成についてご賛同を頂きました。また同参院選・全国比例で出馬予定の工藤堅太郎先生と緊密な連携をはかり、政権交代へのステップに据え、総力を注ぐ決意であります。

変わらぬご声援を、心からお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

### お知らせ

工藤後援会、中平後援会、櫛の会久慈支部三者合同役員会で「民主党久慈支部」・「主浜りよう久慈後援会」が結成されました。

16年度岩手県一般会計予算

**国が目指す構造改革****地方交付税88億7000万円減額****予算総額 7,798億円****10年前に逆もどり****前年比372億円減**

知事は二月県議会定例会において、十六年度予算編成に関し次のように述べました。(要旨)

『改革という潮流の中、岩手の将来に備え、今からしっかりと構築していくことが、私の責務と考える。国地方を通じた厳しい財政環境のもと、税源の移譲、地方交付税の見直しなど、三位一体改革への具体的取り組みへのスタートとし、この実現なくして地方の自立はあり得ない。(国に対し)地方からの具体的改革案を提言し、実現を求める。』

これまで国の景気対策に呼応し、社会資本の整備に取り組んできたが、行政効果は十分とは言えず、税収、交付税などがピーク時に比べ、十数パーセントまで落ち込み、極めて厳しい状況にある。今年度予算を「自立と構造改革元年」と位置づけとしたい。』

それでは、財政悪化の責任はどこに。県民世論調査は、国地方を問わず政治にかかわる人が、大勢とでました。しかし結局は経済成長に引きずられ「利益誘導型の政治」を容認し、選択してきた有権者に結局は逆もどりしそうである。以下、予算審議を通じてあきらかになった、県財政のおかれている現状について考えてみました。

**県債残高は、一兆四〇四四億円**

この額は今年度末の見込み額です。人口一四〇万人・県民一人当たり、ざっと百万円相当になります。今年度はさらに一四八六億円の増発が予定されており、来年度は一兆四二〇〇億円台に達する見込みです。

一般会計の収入、支出の状況は次頁以降表1、表2によりご覧下さい。

### 歳入予算の構造をみる

表1：一般会計

単位：百万円

歳入総額 (収入)	16年度		15年度		15年度比 増減(Δ)額	傾向
	779,829	構成比	817,028	構成比		
自主財源総額	249,111	31.9%	280,484	34.4%	Δ31,373	↘
県 税	108,954	14.0%	105,671	12.9%	3,283	↗
地方消費税清算金	26,435	3.4	25,243	3.1	1,192	↗
諸 収 入	87,650	11.2	97,394	11.9	Δ9,744	↘
使用手数料等	26,072	3.3	52,176	6.5	Δ26,104	↘
依存財源総額	530,714	68.1%	536,540	65.6%	Δ5,826	↘
地方交付税	235,582	30.2%	244,455	29.9%	Δ8,873	↘
国庫支出金	128,210	16.4	139,681	16.7	Δ11,471	↘
地方譲与税	10,474	1.3	6,184	0.8	4,290	↗
県 債	148,686	19.1	138,160	16.9	10,526	↗
分担金等	7,762	1.1	8,060	1.3	Δ298	↘

**\* 自主財源の占める割合が高**

いほど財政運営に弾力性があり、政策の選択肢が多くなる仕組みとなつていきます。岩手の自主財源は三一・九%に対し、東北六県平均は三九・六%。その違いは、県税収入の差になっていきます。ちなみに宮城二三四五億円に対し、岩手は一〇八九億円で、半分にも充たない状況です。

**\* 依存財源の場合**…東北六県平均六〇・四%に対し、岩手六八・一%で、それだけ国等への依存度が高いことになり、政策の選択肢が窮屈になります。

### やりくり算段の歳入予算

「三位一体改革」という言葉がいつのまにか、地方分権という期待感のある言葉に置き換えられています。実態は「地方のことは地方に委ねる」に転化された交付税に象徴されるように、基幹となる

#### 議員発議により提出・処理された発議案 第6回定例会16/3/22

- 医師確保対策の充実・強化を求める意見書
- 地域における雇用対策の拡充強化を求める意見書
- 中小企業・商店街対策の推進及び中小企業向け金融対策に関する意見書
- 地方自治確立のための三位一体改革に関する意見書
- 持続可能で安心できる公的年金制度の確立を求める意見書
- 輸入牛肉の安全性確保及び高病原性鳥インフルエンザ対策に万全の措置を求める意見書

など9件の意見書が最終本会議に議員発議案として提出され同日採択され、衆参両院議長並びに総理大臣その他関係国務大臣あて送付されました。

財源移譲の方向が迷路に入ったままです。しかし、新年度の歳計に待ったは許されません。やり繰り算段の予算となっています。

表2 歳出予算を性質別をみる (主要経費のみ) 単位：百万円

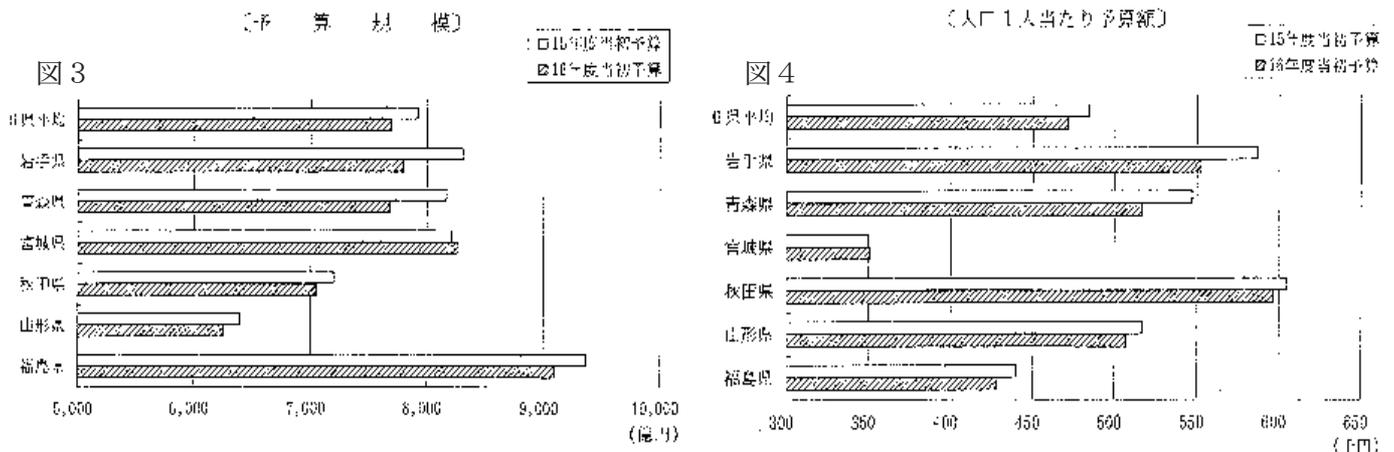
歳出総額 (支出)	16年度		15年度		15年度比 増減(Δ)額	経費の 性 向
	779,829	構成比	817,028	構成比		
人件費	209,033	26.8%	219,392	26.9%	Δ9,563	↘
物件費	28,044	3.6%	27,325	3.3%	719	→
補助費等	111,332	14.3%	109,441	13.4%	1,891	↗
・負担金 寄付金	17,428		15,575			
・補助 交付金	72,760		71,927			
普通建設事業	167,672	21.5%	190,394	23.3%	Δ22,722	↘
・補助事業	85,196		98,311		Δ13,115	↘
・単独事業	57,318		69,885		Δ12,567	↘
・国直轄	21,662		16,644		5,018	↗
公債費	152,620	19.6%	146,714	18.0%	5,906	↗

注：投資的経費は、岩手1,904億円に対し、宮城1,609億円で、東北6県平均額は1,740億円となっております。

- ①人件費（知事や職員給与など） 95.6億円減額されています。
  - ②建設事業では、補助事業分131億円、単独分125億円それぞれ減額。国直轄分は、港湾等の負担金の増となったものです。
  - ③物件費や補助費等は、義務的経費のため増額となっています。
- 結局、県債を前年比105億円増額し、収支を償ったこととなります。

### 東北6県の予算規模をみる

(図3) と、人口1人当たりの予算額 (図4) を比べてみました。



- ①宮城は、予算規模が平均を上回っているものの、人口当たりの投資額は最も少なくなっています。福島も同様の傾向を示しています。
  - ②秋田は逆に予算規模が平均値を下回っているものの、人口当たりの予算額は、最も高くなっています。
  - ③岩手と青森は、予算規模に対して人口当たり投資額は、概ね平均値を示しています。
- 結局、全県共通して、15年対16年度は、予算規模、人口当たり投資額が減少しています。

### 4月5日 - 主浜後援会結成 - お礼のあいさつ 主浜 りょう 氏



後援会を設立頂き有り難うございます。この度小沢先生の政治理念に惹かれ、岩手選挙区公認でお世話になることになりました。県庁在職中は、中平県議をはじめ久慈・野田地区の皆様のお世話になりました。

さて、日本の政治状況は由々しいものがあります。農業は食料自給率向上と、減反という矛盾を抱え、一方、水産業は海域の制約から、前浜漁業推進の課題を。商工業は外圧の間で流通の問題等々。何れも元気をなくしています。今こそ政権交代による「日本一新」、政治がリーダーシップを発揮すべき時です。

この夏の参院選は、全国比例の工藤先生と、密接に連携させていただき、政権交代に向けて渾身を捧げる覚悟であります。皆様の変わらぬご叱声をお願い申し上げ、お礼のご挨拶と致します。

おわりに、久慈・野田地方皆様のご隆盛をご祈念申し上げます。

### まとめとつづ

岩手県の財政構造を東北6県と比較し、まとめて見ました。これまでの岩手における行財政運営の是非は別におくとして、「国の財政改革」という今日的課題に向き合おうとする厳しい台所事情が伺われる平成16年度予算であります。

### 16年度 久慈・野田地区関連情報

地元商店街の活性化がまたれる中、久慈銀座商店会のファサード整備事業が、16年度事業として内定。この事業は久慈商工会議所が、TMO事業として要望したもので、商店街区全体の整備と、専門店街としての魅力アップをはかり、併せて各個店の連続性・統一性をもたせ、ひさしを設置するものです。

- 実施主体：協同組合久慈銀座商店会
- 実施箇所：久慈市内二十八日町
- 実施時期：平成16年9月～

この事業と併せて、街路の電柱などの地中化事業も進められています。



#### ■16年度公共事業（久慈・野田分より抜粋）

事業名	路線名	箇所名	今年度予算	事業名	路線名	箇所名	今年度予算
総合河川改修	明内川	野田村	40,000千円	道路歩行環境整備事業	久慈岩泉	久慈・上戸鎖	10,000千円
県単河川改良	長内川	長内・滝	10,000	緊急橋梁補強事業	395号	久慈・夏井跨線橋	2,000
県単河川改良	長内川	久慈・長内町	20,000	緊急地方道整備(交安)	野田山形	野田・明内	23,000
水辺環境再生	長内町	久慈・長内町	8,000	" (災害防除)	久慈岩泉	久慈・滝の2	70,000
傾斜地崩壊対策	久慈市	荒町	55,000	" (災害防除)	安家玉川	野田・玉川	100,000
港湾改良	久慈港	諏訪下地区	56,000	" (災害防除)	野田長内	久慈・小袖の2	100,000
緊急地方道整備(改築)	侍浜夏井	久慈・本波	32,000	" (代行)	村横小路線	野田・玉川	20,000
県単道路改良	281号	久慈・大沢	8,000	地方特定道路整備(改築防災)	野田山形	久慈・木売内	25,000
県単交通安全施設整備	野田港	野田村野田	10,000	" (橋梁補強)	久慈岩泉	久慈・白山大橋	32,000

### ◆ ◆ ◆ 後援会の動き ◆ ◆ ◆

#### 民主党久慈支部 / 主浜後援会結成なる

去る4月5日市内で工藤堅太郎後援会、中平ひとし後援会、櫛の会久慈支部三者合同役員会が開かれました。会議では民主党久慈支部結成が確認され、同久慈支部長に中平県議が全会一致で了承されました。またこの夏の参院通常選挙に、民主党公認で立候補予定の主浜りょう後援会の立ち上げが議題となり、満場一致で主浜氏を支援する方針が確認されました。

同後援会会長に山王・櫛の会久慈支部長を選任。当日は工藤民主党県連第二総支部長、主浜党県連参与も出席。予定者

である主浜氏は、後援会結成に感謝のあと「全国区比例選公認の工藤先生と連携し皆様のご支援に応えたい」との決意表明がありました。



#### 後援会総会・県政報告会終わる

2月21日市内のホテルで後援会総会・県政報告会を開きました。総会には、来賓として山内隆文久慈市長の参席を頂きました。又総会終了後の県政報告会には、参議院議員平野達男先生、工藤党県連第2総支部長、主浜党県連参与、中塚党久慈支部長など多数の出席。席上梶田会長より「この一年間のご支援に感謝します。本日は昨年と大きく違っており、本人がバッジを付けております。偏にご参集の皆様のご支援の賜でございませう」と挨拶。

このあと後援会1年間の事業計画・活動方針（主浜りょう氏の参院選支援）についての承認を頂きました。また懇親の席は、ご来賓の皆様を囲んで盛会のうちに終わりました。

**会報は今後随時発行します。中平に対するご意見・ご要望などをお寄せ下さい。**

#### 編集後記

景気は上向きがもつばらの世柄。反してこの度成立した県予算の内容はひどすぎる。よくも斬ったものだ。地方にとって命綱・交付税のことである。地方切り捨ての政治に計りしれない重み？を感じる。「三位一体」とかけて、偽善と解く。その心は？二つの与党と官僚機構が仕組んだトライアングルである。さながら、脚を奪われた蟹が、砂浜で溺れる光景。地方は立つ瀬がない。交付税制度は富の再配分という重みをもつ文化。その粋を利かしてほしいものだ。(M)



民主県民会議一回生「一五会」研修会（於・東京）

#### 中平事務所からお知らせ

- 平成16年度予算および関連する資料を供覧しております。

#### 中平ひとし事務所

住所 〒028-0052 岩手県久慈市本町1-7  
 電話 0194-53-0111 F A X 0194-53-0136  
<http://www.nakatai.net> メールアドレス:hitoshi@nakatai.net